

北信広域連合 広域保健福祉推進方策研究会

北信広域連合構成市町村では、高齢化社会の現状を踏まえ高齢福祉等の対策研究のため保健福祉推進方策研究会を発足いたしました。

この研究会は、北信州地域の高齢福祉対策並びに老人ホーム施設の管理運営等の方策を研究するもので、公募委員 6 人、市町村推薦委員 6 人、市町村福祉担当者 6 人、施設代表者 1 人の 19 人で構成され、今年度にかけて研究を行います。

また、学識経験者から池田典隆さんをアドバイザーにお願いし、研究会に助言をいただきます。

第 1 回研究会（6 月 29 日）

6 月 29 日第 1 回研究会が行われ、会長に中野市の宮寄三雄さん、会長職務代理者に中野市の吉岡勝さんがそれぞれ選任されました。

委員名簿

会 長	宮寄三雄(中野市民生児童委員協議会)
会長職務代理者	吉岡 勝(中野市・公募)
委 員	海老原 稔(中野市・公募)
	小林裕正(山ノ内町・公募)
	寺井佳奈江(中野市・公募)
	馬場昭彦(中野市・公募)
	平野英孝(飯山市・公募)
	岸田 勉(飯山市民生児童委員協議会)
	小坂 泉(山ノ内町高齢者福祉介護保険委員会)
	田中長利(木島平村民生児童委員協議会)
	富井松五郎(野沢温泉村民生児童委員協議会)
	藤木寿幸(栄村民生児童委員協議会)
	青木和美(中野市健康長寿課)
	北爪英紀(飯山市高齢者福祉課)
	成沢 満(山ノ内町健康福祉部)
	白川清隆(木島平村民生課)
	斉藤 務(野沢温泉村民生課)
	勝家直樹(栄村住民福祉課)
	池田 剛(老人ホーム高社寮)
アドバイザー	池田典隆(博悠会 理事)



第2回研究会（7月2日）

管内施設の中で、建て替えの時期をむかえている「高社寮」、比較的新しい「ふるさと苑」の視察を行い、その後豊田支所において管内施設の財政状況、基金・借入金の状況、入所者の状況、待機者状況等について意見交換を行いました。



第3回研究会（9月8日）

先進施設として特養、サービス等複合施設である「フランセーズ悠よしだ」（長野市）の視察を行い、民間施設の運営方法、入所者ケアの対応、職員への対応等全般について研修、意見交換を行いました。



第4回研究会（10月11日）

管内施設の基金、財政状況及び民間施設との収支、支出状況の比較等についての意見交換を行いました。

第5回研究会（11月17日）

民間による特別養護老人ホーム施設が栄村に開所したことにより、フランセーズ悠さかえの視察を行い、建設状況、今後の運営方法等研修をし、意見交換を行いました。



第6回研究会（1月31日）

今後の施設の在り方（案）についての方向性、課題、待機者解消等の意見交換を行いました。

第7回研究会（3月2日）

研究会の結果報告書（案）について、意見交換を行い、最終の結果報告書として集約しました。



広域連合長への報告（3月9日）

3月9日連合長へ「研究会結果報告書」を提出しました。

